

対象年度		令和 5年度						総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名		健康教育事業						予算事業名		健康教育事業費		
予算科目		会計	04	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令		介護保険法	
			03		02	01	1201	経常経費				
総合計画体系		みんなで支えあい 安心して暮らせる地域福祉を目指そう 高齢者が生き生きと安心して暮らせる地域づくり 介護予防の推進						事業の区分		主要事業		
								担当課係等		介護福祉課 長寿支援係		
事業期間		継続 (年度～ 年度)										
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】						【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
全ての高齢者が、介護予防の知識を身につけ、心身の健康に寄与する活動に取り組むことのできる環境をつくる。						平成18年4月介護保険法改正に伴い、高齢者の心身機能・活動能力・社会参加等の生活レベル低下による要介護度の悪化を予防する取り組みの強化として地域支援事業 (介護予防事業) が施行された。						
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】						【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】						
<ul style="list-style-type: none"> 健康増進や認知症予防を目的とした介護予防教室の開催。 生きがいや閉じこもり防止を目的とした講座の開催。 介護予防における知識の普及啓発を図るための講演会、健康相談の開催。 						第1号被保険者						
						【事業をとりまく環境の変化】						
						当市では平成29年度から介護予防・日常生活支援総合事業を開始し、高齢者の介護予防活動の普及・啓発を行っている。その中で、地域やニーズにあった予防事業の推進が求められる。						
【令和 5年度 事業内容】				【令和 6年度 事業内容】				【令和 7年度 事業内容】				
<ul style="list-style-type: none"> 市民参加型健康づくり教室 筋力向上健康づくり教室 男性向け健康づくり教室 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 運動機能向上教室 認知症予防教室 ・介護予防講演会 老人クラブ健康相談 				<ul style="list-style-type: none"> 市民参加型健康づくり教室 筋力向上健康づくり教室 男性向け健康づくり教室 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 運動機能向上教室 認知症予防教室 ・介護予防講演会 老人クラブ健康相談 				<ul style="list-style-type: none"> 市民参加型健康づくり教室 筋力向上健康づくり教室 男性向け健康づくり教室 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 運動機能向上教室 認知症予防教室 ・介護予防講演会 老人クラブ健康相談 				
■事業費												
				R03年度		R04年度						
財源内訳	国庫支出金			1,578		2,535						
	県支出金			411		659						
	地方債			0		0						
	その他			888		1,424						
	一般財源			411		659						
歳入計 (千円)				3,288		5,277						
歳出内訳	節 (番号 + 名称)				金額 (千円)		金額 (千円)					
	07 報償費				0		60					
	10 需用費				34		111					
	11 役務費				29		51					
	12 委託料				3,225		5,026					
	13 使用料及び賃借料				0		29					
歳出計 (千円) (A)				3,288		5,277						
伸び率 (%)						60.49						
備考	総合計画60ページ 予算書297ページ											

令和 3年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R03年度	R04年度	R05年度
活動 指標	講座・教室の開催数	回	目標	806.00	816.00	826.00
	介護予防講演会、健康づくり教室、認知症予防教室、老人クラブ健康相談、生きがい講座		実績	757.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	参加者	人	目標	13,500.00	16,600.00	16,600.00
	介護予防講演会、健康づくり教室、認知症予防教室、老人クラブ健康相談、生きがい講座		実績	7,645.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	高齢者人口が増える中、介護予防の普及啓発を図り、市民の健康づくりに取り組むことが要介護認定者や介護保険料の抑制につながるため。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	法の趣旨に基づく事業であり、市が介護保険を適正に運営するために関与すべき事業であるため。
	手段の妥当性	A 妥当である	法の趣旨に基づく事業であり、市が関与すべき事業であるため。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	現在の職員状況から、効率的に実施していると言えるが、専門的な知見をもった職員がいるとより事業が推進できると考える。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	65歳以上の全高齢者を対象としているため。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	・体操教室の数が増えたりと一定の向上はある。 ・新型コロナウイルスの影響もあり、プログラムや人数が限られてしまうことで狙った効果を生むのが難しい状況である。
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	新型コロナウイルスの影響で事業に大きな影響が出ている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
新型コロナウイルスの影響で事業縮小や中止となった教室が多く、参加者の数が伸び悩むため、高齢者の意欲低下、ADL低下が懸念される。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
新型コロナウイルスの感染状況をみながら、継続的に事業を行っていく必要がある。市民に対して介護予防への取り組みを促すため、開催場所や内容等を工夫・検討しながら普及啓発に努めていく。			

■方向性

<p>1 次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容</p> <p>元気な高齢者が心身の健康維持増進を図り、要介護状態になることを予防するために、各種教室等を開催している。今後も参加者のニーズを探るとともに事業の有効性を検証しながら介護予防を推進していく。</p>
<p>2 次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）</p> <p>上記評価のとおり。</p>